

ae かほく市社会福祉協議会 広報誌

社協だより

2009 No. 9

みんなで築く地域福祉のまちづくり



かほく市赤十字奉仕団 防災訓練

テント設営、炊き出し実習、ロープワーク・三角巾の講習を行いました。
みなさん真剣に取り組んでいました。

今回の内容

- 2 会費事業実施状況「誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指して」
- 3 かほく市社会福祉大会（報告）
- 4 ボランティア活動報告「ジュニアボランティア体験」
- 5 ボランティア情報「第18回ボランティアフェスティバルえひめ」参加報告
- 5 ボランティアグループ紹介「石川県立看護大学ボランティアサークル」
- 6 各団体の活動報告「みんな元気で輝いています」
- 7 民生委員児童委員の活動紹介
- 8 共同募金情報「歳末たすけあい募金にご協力を」
- 8 お知らせ「社協の居宅介護・訪問介護サービス」



かほく市内における福祉のまちづくりを推進するため、みなさまからの会費を活用し、今年度、市内各所で次のような事業を展開しています。引き続き、みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指して

みなさまからの会費で行った地域福祉事業を紹介します。



「あんたも上手やね！」
描きながらの会話も楽しい??



たこ焼きパンだ！
ふっくらおいしかったヨ

七窪地区では、絵手紙教室を開催。昨年参加者の「今年も企画してほしい」との声にこたえ、3年目の取り組みとなりました。今年度は、町会から参加があり、継続して参加している方は腕をあげ、初心者も負けじと味のあるステキな作品に仕上がりました。作品の一部は公民館に展示しました。

小地域福祉活動

宇気地区では、世代間交流を目的としたパンづくり教室を開催。上手に発酵した生地はとてもやわらかく、仕上がりを楽しみにしながら作り上げました。「ほのぼの健康館の調理室を使ったかった」との声もありましたが、たこ焼きパンはおいしく仕上がり大盛況でした。

会員会費

ボランティア研修

全国ボランティアフェスティバルに参加。全国のボランティア活動者と交流し、これからのボランティア・市民活動について理解を深め合い、貴重な経験を経て情報を得たことで、今後地域での活動に活かす一助となることを目的に参加しています。

第18回全国ボランティアフェスティバルえひめに参加



世代間交流事業

この事業は、地域のおじいちゃん・おばあちゃんが、子どもたちに昔の遊びを教えながら一緒に遊び、世代を超えた交流をすることで、地域住民のつながりのきっかけとなる場をつくるために実施しています。

「昔遊びを学んで遊ぼう！」
七塚学童保育クラブ



報告



かほく市社会福祉大会

開催しました。

第6回かほく市社会福祉大会が10月22日（木）七塚健康福祉センターにおいて、福祉関係者や市民約220名が参加し開催されました。

社会福祉功労者

永年福祉活動をされている19名の方が社会福祉功労者として表彰されました。



遺族関係	金田 和夫	老人クラブ関係	真田 昭平
〃	砂山 和夫	母子寡婦関係	網江 松子
身体障害関係	村松 恵一	保育関係	釣田 千恵子
〃	赤井 悦子	〃	高橋 晃子
〃	富田 キクエ	〃	橋爪 香奈子
知的障害関係	大多 幾久代	〃	大野 真由美
ボランティア関係	山田 節子	〃	気谷 典子
〃	塚本 佳余子	〃	桶作 加代
〃	和田 玲子	ホームヘルパー	素本 博美
〃	澤野 道枝	(敬称略)	

活動事例発表

「宇ノ気地区民生委員児童委員協議会の活動について」
発表者 宇ノ気地区民生委員児童委員協議会
副会長 中村 俊秋 氏



住民の身近な存在としての民生委員児童委員の一般的な活動内容と、宇ノ気地区の取り組みとして、世代間交流を目的にした年間行事4事業を写真等で紹介しました。また、各委員が小地域福祉活動に積極的に取り組み、地域の「つながり」から「たすけあい」へ導かれるのではと発表されました。

記念講演

「みんなが資源・みんなで支援のやさしいまちづくり」
講師 富山国際大学子ども育成学部
専任講師 村上 満 氏



村上氏は、「おわら風の盆」で知られる富山市八尾町の地域の特性（資源）を上手く活用しながら障害者の就労支援と、やさしいまちづくりを実践されてきました。富山型八尾風の就労支援とは、3障害で取り組み、地域の風土（伝統芸能・地場産業）に着目し、商店街や企業・行政と一緒に、観光・健康・環境づくりを考えたまちづくり活動について熱く語られました。

かほくっ子ジュニアボランティア体験事業が今年度も行われました！

今年度も夏休みを利用して4回シリーズで行われ、市内の小学5、6年生合わせて13名の参加があり、さらに今回は市内在住の金沢北陵高校の6名の皆さんに、サポート隊として協力をしてもらいました。

参加児童の声

● 高校生の話を聞いて、わたしも困っている人を助けたり、いろんな人とふれあったりしたいなあと思いました。これからいろんなボランティアをしたいです

● 足におもりをつけていて歩きにくかったの、つえをついている人をつぎつぎにたすけてあげたいな。



高校生との交流会



高齢者疑似体験と車イス体験

● おじいちゃんおばあちゃん、風船をうつとき、以外にはやくてビックリした。
● 初めは緊張してどう接していいかわからなかったけど、風船パレーをしていると自然におじいちゃんおばあちゃんが笑顔になっていて、私も笑顔になってきて楽しくなりました。

● 初めは、なにをどうすればいいかわからなくて、どうしようと思っていたけど、スポーツをしている姿を見ているうちに、応えんしたり自分から動いたりできました。
● みなさんしやうがいがあるのに明るく元気にスポーツをしていてビックリしました。一つ一つのしゅもくでみなさん協力していたのでスゴかったです。



株式会社ダスラー様並びにご利用のお客様より、お菓子の寄贈があり、早速ジュニアボランティア体験事業で、高校生と小学生の交流の場で活用させていただきました。ありがとうございました。

ありがとう！



ことぶき園でのふれあい交流会



身障スポーツ大会でのボランティア

高校生

サポート隊の感想

● 高齢者疑似体験のときにサポートをした男の子が、走っている子を見て、「自分も60年後には、ああやってあたり前に走ることができなくなるかな？」って言っていたので、ただ疑似体験をやっているだけでなく、その意味を理解しながらして良かったです。
● あまり障害者の人と関わったりすることがなかったの、今回の活動はとても勉強になりました。

● サポートボランティアをするのはとても大変だと思いました。でもみんなに喜んでもらえてうれしかったし、とてもやりがいのあることだなあと思いました。

ボランティア情報

第18回全国ボランティアフェスティバルえひめ

参加報告

9月26日(土)～28日(月)にかけて、愛媛県松山市で開催されました『第18回全国ボランティアフェスティバルえひめ』にかほく市より11名が参加しました。参加者皆さんの報告の中から、サロン活動をされている黒島さんの報告を掲載させていただきます。

『全国ボランティアフェスティバルえひめに参加して』

黒島 久江

私は、第11分科会「サロン発！元氣・いきがいづくり」に参加しました。はじめに基調講演があり、ルーテル学院大学の市川一宏学長の「地域力を活かしたサロンの効果と運営のコツ」について、①とまり木を求めてさまよう人々の孤独、②関わりを求めて立ち止まる人々の孤立、③社会参加をしたくても出来ない等、高齢者が自分で孤立し、孤独にならないよう仲間づくりの手伝いをするボランティアの心についての講演でした。シンポジウムでは、3地区の事例発表がありました。午後は『健康体操』のテーマで介護予防の健康体操についての説明と実技、『グループディスカッション』は、グループに分かれてのワークシヨップでした。一人で参加の分科会で初めは心細い思いでしたが、いつの間にか皆さんと仲良しになり、帰りには「来年また会いましょうね」と握手を交わして別れました。これもボランティアの心は一つであり、愛のある人たちの集まりであると改めて思いました。全国ボランティアフェスティバルに参加させて頂き感謝いたします。



好きです！ボランティア

ボランティアグループ紹介

石川県立看護大学 ボランティアサークル



子ども看護師体験



私達は海岸清掃や献血募集、また地域からのボランティア依頼により活動しています。最近では小学校の学習支援活動も行い始めました。地域の方とのふれあいを大切にすることをモットーにこれからも地域に密着したボランティア活動をしていきたいと思っています。

石川県立看護大学
ボランティアサークル長
鈴木 唯



みんな元気で輝いています！

団体の活動を紹介

かほく市社会福祉協議会は、各福祉団体の活動がきめ細かく推進できるように支援を行っています。

手をつなぐ 育成会

身体障害者 部会

老人 クラブ

母子寡婦 福祉会

頂上の弁当は最高！



恒例となった登山活動も3年目を迎え、今年も、5月から9月にかけて4回コースで実施しました。頂上でいただくお弁当が最高で、ミニコンロでゆで卵を作ったり、お弁当のソーセージを焼いたり、ミニバーベキューを楽しみました。

みんなの勇姿に感動!!

3チーム対抗のスポーツ大会を行いました。チームが一致団結し、どの競技も素晴らしい戦いの中、みなさんの真剣な表情や笑顔がとても輝いていました。



中学生と食育交流



七塚地区老人クラブ連合会では、河北台中学校との世代間食育交流を行いました。男性会員も調理から参加し、お孫さんより若い世代の中学生との交流で、お互いに新鮮な空気に包まれていました。

ホールインワン？！

爽やかな秋晴れのもと、交流グラウンドゴルフ大会が開催されました。初心者も経験者も笑い声の絶えない楽しいひと時を過ごし、母子・寡婦共に交流を図れる良い機会となりました。



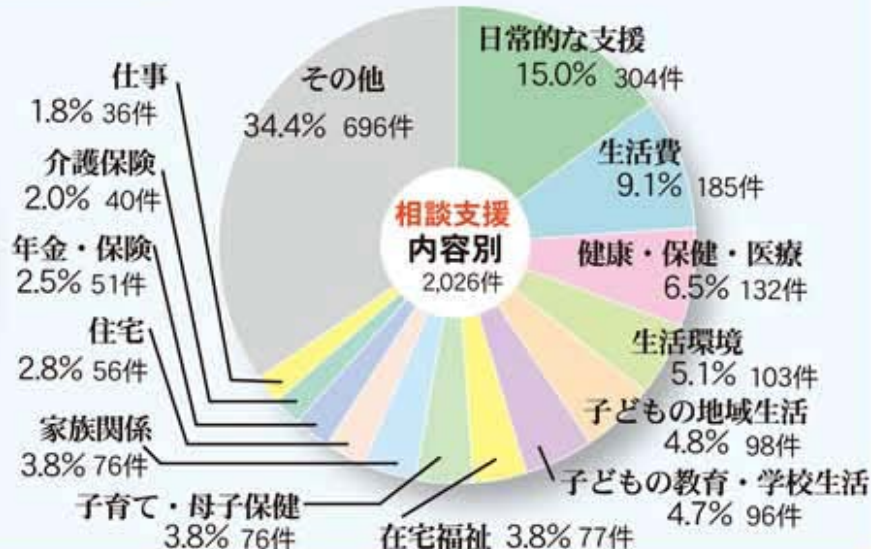
かほく市で活躍されている民生委員児童委員の活動状況をお知らせします

平成20年度 民生委員児童委員活動状況

この統計は民生委員児童委員が毎月提出された活動記録をもとに集計したものです。

	年間数	委員一人あたり
相談支援	2,026件	25件/人
その他の活動	3,698件	46件/人
訪問回数	6,726回	83件/人
連絡調整回数	1,688回	21件/人
年間活動日数	7,311日	90日/人

- ▶ 日常的な支援、生活費、健康・保健の件数が増加
- ▶ 調査・実態把握、研修会参加の件数が増加
- ▶ 70歳以上の一人世帯への訪問が増加



80歳のKさんは、持病の薬を常用していたが、毎日元気に畑仕事をしていました。民生委員のEさんはKさんの自宅に月に一度必ず訪問し声を掛けて様子を伺っていました。そんなある日、自宅で転倒し身動きがとれなくなりました。Kさんの親族は遠方なので、連絡をあきらめ日頃から信頼していた民生委員のEさんに助けを求め、無事に病院で治療を受けることができました。その後、Kさんは将来のために緊急通報システム装置の設置サービスの導入を行いました。

事例3 遠い親戚より近くの民生委員

内日角地区の民生委員は、70歳以上の一人世帯高齢者の近隣の方に、日頃の見守りや日常生活上のちょっとしたお手伝いをお願いしています。区長には、地域福祉推進員をお願いし地域の福祉課題と一緒に解決するために地区内の情報を共有しています。

事例2 地区の役員と共に

宇気地区の民生委員は、本年10月の台風18号の接近に伴い、区長、地区の役員の方々と一緒になって自主避難の対応を相談しました。その対応のひとつとして、宇気公民館を開放し、一晩中公民館の中の明かりを点灯していました。

事例1 自主避難に心配り

地道な活躍で
地域に貢献

民生委員児童委員
活動事例紹介



民生委員児童委員の実数

	高松	七塚	宇ノ気	総計
民生委員児童委員	26	25	30	81
区域担当民生委員児童委員	24	22	27	73
主任児童委員	2	3	3	8

(単位：人) 平成21年12月現在

※ 緊急通報システム装置
電話機に付属設置するもので緊急時に対応するもの。また、生活リズムセンサーにより24時間見守りができる装置。



歳末たすけあい募金にご協力をお願いします

10月1日から「赤い羽根募金」が実施されています。
また、12月1日からは「歳末たすけあい募金」も実施されます。

「歳末たすけあい募金」は、支援や援助を必要とされているかほく市のご家庭、施設入通所の方、障がいのある方や子供たちのために役立てられます。

じぶんの町を
良くするしくみ。



赤い羽根共同募金

お問合せ先 石川県共同募金会かほく市支会（かほく市社会福祉協議会内）TEL：076-285-8885

みなさまのあたたかい善意をお願いします。



かほく市社会福祉協議会の居宅介護・訪問介護サービス

皆さまの秘密は厳守いたします！

● 居宅介護支援事業所（ケアマネージャー）

- サービス事業者、医療、福祉機関との連絡・調整など最適な介護環境のための提案やアドバイスをいたします。
- 介護される方がよりよい在宅サービスを利用できるよう心身の状況や周辺環境、本人の希望などを十分に考慮し、**居宅サービス計画（ケアプラン）**を作成します。

■ サービス内容 ■

- 介護を必要とする人や家族の相談・助言
- 利用者の希望に沿ったケアプランの作成
- 保健・医療・福祉・介護サービスとの連絡・調整



● 訪問介護事業所（ホームヘルパー）

- 身体等に障害のある方を持つご家庭にホームヘルパーが訪問して家事や介護などの日常生活のお世話をいたします。

登録ヘルパー募集中！

生活援助



身体介護



お問い合わせ：TEL(076)285-2883 FAX(076)285-2885

あたたかいご芳志ありがとうございました。

次の方から福祉向上にご寄付いただきました。平成21年7月1日～10月31日受付分

- かほく市まつり実行委員会 様
- 市内匿名 1件

※社橋への寄付金は所得税・住民税の控除対象になります。

発行・編集 社会福祉法人かほく市社会福祉協議会

〒929-1173 かほく市遠塚口52番地10(七塚健康福祉センター内)

TEL(076)285-8885 FAX(076)285-2049

<http://www.kahoku-shakyo.or.jp/>

〒929-1125 かほく市宇野気二71番地2 (宇ノ気保健福祉センター内)

宇ノ気支所 TEL(076)283-4098 FAX(076)283-4116

〒929-1215 かほく市高松ク40番地 (高松社会福祉センター内)

高松支所 TEL(076)281-3175 FAX(076)281-3146



再生紙を使用しています